

# 週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 3 年 10 月 26 日



SERVE TO CHANGE LIVES

2021～22 年度  
国際ロータリー会長  
Shekhar Mehta

(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)

## 豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日



第 2924 例会  
第 2513 号

2021.7～2022.6  
会 長 森本博明  
副 会 長 北村公一  
幹 事 小川佳伸  
雑誌・広報・会報委員長  
澤木政光

本日（10月26日）のプログラム 次回（11月2日）のプログラム  
「ベビーシッター」

～核家族化における親の負担と、  
これからの育児を考える～

スピーカ－：加味貴子  
卓話担当：谷野桂子

探偵物語～女流探偵の黄昏（たそがれ）～

大阪そねざき RC 岸本 美智子 様

卓話担当：岩本 洋子

### ☆会長の時間☆

「移動例会」

2021-22 年度 会長 森本博明

本日は移動例会として、ここベルクラシック空港で開催させていただいております。やっと緊急事態宣言も全面解除となり、皆様と直接お会い出来ることに対してあらためて感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

当クラブは 10 月 5 日にホームグラウンドである、ホテルアイボリーにて例会を、スタートいたしました。実は私には、当日不安な気持ちの方が強く、「果たして、久しぶりの例会にどのぐらいの会員の皆様に来ていただけるのだろうか？」とか「このまま例会を開催してもコロナ対策は大丈夫なのか？」また私自身、「今年度会長として新年度の始まりである 7 月の例会を最後にコロナ禍の影響で 2 か月間休会であったこと」そして「皆様とお会い出来てないので新年度の再スタートのような気持ちであったこと」と色々と思うところがありました。しかし私の不安な気持ちは一掃されました。沢山の会員の皆様のお姿を目の当たりにした時、皆様もこの日をどれ程心待ちにしておられたのか、そして直接、会員の皆様と同じ場所で、同じ時間、同じ空気を共有出来るのがいかに大事なことなのかを教えていただきました。会員の皆様も同じ様に感じられたことと思います。

今回の親睦を兼ねた移動例会は 9 月度の ZOOM による談話室（コロナ禍の中での新しい取組み）の時に会員からの提案で実現したことです。本日、新入会員の入会式、ご紹介もさせていただきます。会員の皆様、留学生、ピアノ演奏の大西先生、皆様で楽しい時間をお過ごしください。

また 10 月 25 日の月曜日にも 20 時より ZOOM 談話室を開催しますので、会員の皆様、是非ともご参加ください。この様に色々な活動、ご提案は会員の皆様のお力のおかげです。

本来なら 10 月度の理事会の報告もお伝えしたいところですが、会員の皆様、事務局に感謝の気持ちを込めて、本日の会長の時間とさせていただきます。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内  
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例会日時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事務局：10 時～16 時（土日祝を除く）

HP アドレス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メールアドレス：[jtrc2660@sun-inet.or.jp](mailto:jtrc2660@sun-inet.or.jp)

## 例会出席報告☆

	第2923回	第2920回
例会日	10月19日	7月13日
① 会員数 A	37	37
(内出席免除者)	8	8
② 出席義務者数	29	29
③ 出席義務者出席数	18	21
④ 出席免除者出席数	5	6
⑤ メイクアップ数		0
⑥ 出席義務者欠席数	11	8
出席率 %	67.65%	77.14%

出席率 (2920回) ③+④/②+④ 出席率 (2917回) ③+④+⑤/②+④

## 幹事報告

- ・〈公財〉ロータリー米山記念奨学会より  
「松山会委員に米山功労者第6回マルチプルの賞状」が届きました。  
「ロータリー米山記念奨学事業豆辞典」が届きました。  
「2020-21年度米山奨学生学友会(関西)より記念誌」が届きました。
- ・国際ロータリー日本事務局財団室より  
「岩本会員にベネファクターの認証バッジと賞状」が届きました。
- ・国際ロータリー第2660地区より  
「クラブ社会奉仕委員長会議のZoomウェビナー接続ならびに配布資料のご案内」が届きました。
- ・大阪ロータリークラブより  
「2021-22年度地区大会のパンフレット」が届きました。
- ・令和3年度豊中・サンマテオ姉妹都市協会より  
「臨時役員会会議録」が届きました。

## 掲示板

- ・クラブ職業奉仕委員長会議  
日時：11月6日(土) 午後  
場所：大阪YMCA国際文化センター(予定)
  - ・職場見学と秋の家族会  
日時：11月11日(木)  
場所：和久傳の森美術館と福知山城
  - ・ガバナー補佐訪問1回目  
日時：11月16日(火) 12:30~  
場所：ホテルアイボリー3F
- ※会長・幹事の事前懇談会は12:00からです。
- ・クラブ協議会  
日時：11月16日(火) 例会終了後  
場所：ホテルアイボリー1F「かやの間」
  - ・ガバナー公式訪問  
日時：11月30日(火) 12:30~  
場所：ホテルアイボリー3F
- ※理事・役員の前懇談会は11:20~12:20です。

## 入会式

2021年10月19日(火)ベルクラシック空港において、同年4月1日にご入会された南浩暁会員と深瀬浩一会員の入会式を執り行いました。南会員、深瀬会員入会式が遅くなり申し訳ありませんでした。豊中RC会員一同、心より歓迎申し上げます。

会長：森本博明 幹事：小川佳伸



南浩暁会員



深瀬浩一会員

## 移動例会

2021年10月19日ベルクラシック空港において、移動例会を開催いたしました。



## 留学生支援収支報告書

2020年7月1日~2021年6月30日

(単位:円)

(収入の部)		
留学生基金前年度繰越金	414,693	
地区補助金繰越金	500,001	Liさん補助金
一般会計より受入金	765,000	2万円×38名+5千円
奉仕会計より受入金	200,000	年度により変動
特別寄付(宮田会員)	240,000	継続予定
受取利息	2	
<b>収入計</b>	<b>2,119,696</b>	
(支出の部)		
留学生へ奨学金	1,300,000	内訳は下記*
交通費、食事費、雑費	12,001	
<b>支出計</b>	<b>1,312,001</b>	
留学生基金次年度繰越金	807,695	

\* (留学生基金からの奨学金; 540,000円)

\* (社会奉仕部門からの奨学金; 760,000円)

(現在、一人当たり毎月6万円を支給している)

(2021年度の奨学金総額は、1,440,000円となる)

## 10月5日の卓話

—米山月間に因んで—

「自己紹介」

米山奨学生 バストラ・ススミタ

米山奨学委員長：原 和永

米山カウンセラー：岩本洋子



私は、バストラ ススミタ(Bastola Susmita)と申します。ネパール人です。ネパールは南アジアの古い国で、東、西、南の三方をインドに、北方を中国のチベットに接する細長い内陸国です。世界最高地点エベレスト（サガルマータ）を含むヒマラヤ山脈があって面積は約 14.7 万 k m<sup>2</sup>（北海道の約 1.8 倍）です。多民族・多言語国家（約 103 母語と 126 民族）であり、主たる産業は農業とヒマラヤ観光などの観光業も盛んであります。

私が生まれ育ったのは ポカラという有名な観光地から近くのラムジューンという地区です。家族は 6 人です。父は、農学専門家で公務員として 33 年間働いていました。4 年前に他界しました。母は、大学で商学部の勉強をして、私が生まれる前から今まで田舎の女性たちの教育をサポートする活動をしています。兄弟は 3 人で、兄、姉と妹がいます。兄はエンジニアで、姉は学校の教師です。妹は大学生で音楽を専門にしています。

日本に来たのは 2017 年でした。

日本に来る前に、ネパールの国際言語キャンパスで日本語を勉強しながら、理系部（化学）で大学を卒業しました。大学卒業後は日本と共同経営の会社に就職しながら大学院で村落開発の研究をしていました。仕事や勉強以外にも色々なボランティア活動にも参加しながら日本語の勉強を出来る場に接していましたが、物足りなさを感じて、1 年間日本の日本語学校で上級の授業が受けられる「一般財団法人アジア国際交流奨学財団」の奨学生に応募して選ばれ、日本に来ました。

現在大阪女学院大学で 博士課程 2 年生として国際平和関係について勉強しながら、個人としては母国ネパールの内戦後の平和促進について研究しています。そして、アルバイトとして毎週 2 回神戸にある小学校まで在日本ネパール人の小学生のランゲージ支援員として働いています。その子供たちは全く日本語をわからない状態ですので、毎週土曜日 2 時間位オンラインで日本のマナーや学校のルールを説明しながら学習サポートをしています。

ロータリーについて現在勉強している大学院の先輩(元奨学生)から色々聞いていました。私は、人と接することが大好きです。それでロータリーの方々と大学の勉強以外にもたくさんのお話や様々な活動ができるかと思いいロータリー米山奨学生に応募しました。

私が日本に来て一番驚いたことは、時間の速さです。周りの日本人は時間を守っていることや交通系は時間通り走っていることです。日本でおもしろいなと思ったことは、日本語でたくさんあいまいな表現があることです。例えば、何か好きですかと聞かれたら、嫌いではないけどとか言うのは普通です。日本の歴史や伝統文化にも興味があります。歌舞伎、茶道、生け花についていろいろ調べたいです。

大学院卒業後はその学びや研究を生かして、平和な社会の実現に貢献できる仕事につくことを願っています。できれば、大学教員になって、多くの若者に平和教育を通して平和の尊さや意味を教えながら、様々な地域の平和活動に関わっていきたいです。具体的には、若者に平和教育に興味を持たせるためにワークショップ、アートワーク、ドラマ、音楽、ドキュメンタリーなどを通して平和へのアプローチを紹介することや、それについて学術誌を書くことなどをしてみたいです。また、非営利団体を通して草の根グループを設立して、地域の人と共に実際的な平和へのアプローチを考えること、歴史をきちんと教えられる機会を増やして、平和博物館を作るなど様々な活動をしたいです。そして、日本とネパールの文化交流や相互発展のために貢献したいです。

最後になりましたが、私のおばあさんが教えてくれた言葉を皆さんにシェアしたいと思います。“地球の人はみんな兄弟だよ。どこに行っても周りは助けてくれる兄弟いるから安心してね！”それで今豊中ロータリーで新たな兄弟とあって安心しています。

以上です。

ありがとうございました。

### ◎副幹事・副 SAA 当番◎

10 月副幹事	松本拓朗会員
10 月副 SAA	小牧義昭会員
11 月副幹事	宮田幹二会員
11 月副 SAA	田畑榮彦会員

### ☆10 月受付当番☆

チーフ：眞下 節会員

10 月 26 日 田中正一会員、志水清紀会員

### ☆11 月受付当番☆

チーフ：松本拓朗会員

11 月 2 日 原 和永会員、南原 淳会員